

潮音 第二巻

著者名： 宮本 輝
出版社： 文藝春秋

幕末・維新の動乱を描く宮本文学初の大河歴史小説、いよいよ佳境へ！
時代は江戸幕府最末期の安政から元治年間。薬売りとして一本立ちした川上弥一は、京に拠点を移す。寺田屋事件、池田屋事件と血なまぐさい騒動が続く京で、弥一は旧知の薩摩藩士・園田矢之助らと呼応しながら、人の命を救うために戦乱の町を奔走するー。

八雲の妻 小泉セツの生涯

著者名： 長谷川洋二
出版社： 潮出版社

神々の国、出雲・松江でラフカディオ・ハーン（小泉八雲）とめぐり合い、人生の伴侶であっただけでなく、『怪談』などの再話文学創作における最高のアシスタントでもあった小泉セツ。そんな1人の女性の生涯を、豊富な資料をもとに丁寧に描き出した評伝。

銀座「四宝堂」文房具店 4

著者名： 上田 健次
出版社： 小学館

昔ながらの銀座の息づかいを今に残す文房具店「四宝堂」。血のつながらない娘の婚約祝いに何を贈ればよいか悩む父親、数十年ぶりの来店を懐かしむ女性など、ミステリアスな若き店主の宝田硯が、十人十色の想いを持つお客たちを優しくもてなしていく。

だいたいヒトがやらかしました 絶滅生物事典

著者名： ウラケン・ボルボックス/山崎実香/木村由莉
出版社： 二見書房

私たちヒトが地球上に登場して以来、多くの生きものたちを滅ぼしてしまいました…。かつてこの地球上に生息していたにもかかわらず、わけあって悲しくも絶滅してしまった生物たちを、オールカラーのイラストで紹介。豊富な説明文とともに、楽しく解説する。

君が面会に来たあとで

著者名： Z李
出版社： 幻冬舎

立ちんぼから裏スロ店員、ホームレスにキャバ嬢ホスト、公務員からヤクザ、客引きのナイジェリア人にゴミ置き場から飛び出したネズミまで。繁華街で蠢く人々の日常を多彩なタッチで描く、30のショートショート集。

成瀬は都を駆け抜ける

著者名： 宮島 未奈
出版社： 新潮社

唯一無二の主人公、膳所から京都へ！ 令和最強の青春小説シリーズ堂々完結！ 高校を卒業し、晴れて京大生となった成瀬あかり。一世代の恋に破れた同級生、達磨研究会なるサークル、簿記YouTuber……。新たな仲間たちと出会った成瀬の次なる目標は「京都を極める」！一方、東京の大学へ進学した島崎みゆきのもとには成瀬から突然ある知らせが……!? 最高の主人公に訪れる、究極のハッピーエンドを見届けよ！

良い売上、悪い売上 「利益」を最大化し持続させるマーケティングの根幹

著者名： 西口 一希
出版社： 翔泳社

なぜマーケティングは信頼されないのか？その答えが、この一冊にある！P＆G出身の著者が、35年の経験と450社超（2025年10月時点）の経営相談から開発・実践した「顧客起点マーケティング」の真髄、ついに書籍化。本書の核心は、売上を「継続的に利益に貢献する良い売上」と「一過性で利益に貢献しない悪い売上」に峻別し、本来マーケティングが果たすべき役割は「良い売上」の最大化だということ。一見同じ売上でも、初回購入だけの顧客からの売上は赤字に近く、継続顧客からの売上こそが利益を生み出す構造を徹底解説する。

さよならジャバウォック

著者名： 伊坂幸太郎
出版社： 双葉社

<デビュー25周年>渾身の書き下ろし長編ミステリー!結婚直後の妊娠と夫の転勤。その頃から夫は別人のように冷たくなった。彼からの暴言にも耐え、息子を育ててきたが、ついに暴力をふるわれた。そして今、自宅マンションの浴室で夫が倒れている。夫は死んだ、死んでいる。私が殺したのだ。もうそろそろ息子の翔が幼稚園から帰ってくるというのに…。途方に暮れていたところ、2週間前に近所ではったり会った大学時代のサークルの後輩・桂凍朗が訪ねてきた。「量子さん、問題が起きていますよね？中に入れてください」と。

薬屋のひとりごと（8）

著者名： 日向夏
出版社： スクウェア・エニックス

毒で体調を崩した姚が医局勤めに戻れるようになった頃、猫猫のもとに大量の書物が届いた。送り主は、変人軍師こと羅漢。碁の教本を大量に作ったからと、猫猫に押し付けてきたらしい。興味がないので売り飛ばそうかと考える猫猫の考えとは裏腹に、羅漢の本によって、宮中では碁の流行が広がっていくことになる。一方、王氏はただでさえ忙しい身の上に加えて、砂欧の巫女の毒殺騒ぎや蝗害の報告も重なり、多忙を極めていた。そんな中、宮廷内で碁の大会が企画されていることを知った王氏は、羅漢のもとに直接交渉をしかけに行く。開催場所を王氏の名前で提供する代わりに、サボっている仕事をこなすように説得するのだが――。

ぼくのいえ

著者名： 鈴木 のりたけ
出版社： PHP研究所

坂の上からみおろせば、ぼくのすんでる町がみえる。どれもみんなおなじようないえばかり。もうちょっとへんないえがあってもいいんじゃない？たとえば、水をかけるとくずれる「すなのいえ」があったらたのしそう…。シリーズ第6弾。奇想天外な物語に緻密な絵、さらには絵さがしも楽しめる、遊び心満載のシリーズです。子どもたちに「こんな家があったら住みたいな！」と、想像をふくらませながら読んでほしい一冊です。

踊りつかれて

著者名： 塩田 武士
出版社： 文藝春秋

言葉が異次元の暴力になるこの時代。不倫を報じられ、SNSで誹謗中傷を受けたお笑い芸人・天童ショージは死を選んだ。一方、バブル期の華やかなりし芸能界を駆け抜けた歌姫・奥田美月は週刊誌のデタラメに踊らされ、姿を消す。彼らが目にした絶望とは…。

動物と話せる少女リリアーネ 5

著者名： タニヤ・シュテープナー
出版社： 学研プラス

乗馬を習いはじめたリリアーネは、1頭の馬が、とても怒りっぽくて神経質なことに気がつく。馬は、あることに傷ついていたのだ。動物通訳リリアーネが、親友イザヤの力を借りて、解決に乗り出すことに…。

変な地図

著者名： 雨穴
出版社： 双葉社

この古地図、何かがおかしい？謎の死を遂げた祖母、海沿いの廃集落、不可解なトンネル事故…。やがて浮かび上がる「7体の妖怪」の秘密とは？“変な家”の栗原が青年時代に遭遇したマップ・ミステリー。考察マップ付き。

名探偵にさよならを

著者名： 小西マサテル
出版社： 宝島社

古アパートの二重密室や、豪華客船内で起きた殺人など、レビー小体型認知症の楓の祖父は謎を解き明かしていく。しかし、祖父の病状は悪化の一途をたどっており、楓との永遠の別れは確実に近付きつつあった…。安楽椅子探偵ミステリー、シリーズ完結。

エピクロスの処方箋

著者名： 夏川草介
出版社： 水鈴社

大学病院で数々の難手術を成功させ、将来を嘱望されながらも、母を亡くし一人になった甥のために町中の地域病院で働く内科医の雄町哲郎。ある日、哲郎の力量に惚れ込む大学准教授の花垣から、難しい症例が持ち込まれ…。『スピノザの診察室』続編。

はたらく細胞BLACK（1）

著者名： 原田 重光
出版社： 講談社

毎日せっせと体中に酸素を運ぶ、新米赤血球。しかし彼の職場（世界）の労働環境は、徹底的にブラック――！！ 飲酒、喫煙、ストレス、睡眠不足……不健康の総合商社のような世界で、過重労働の末に細胞たちは何を思うのか？これは、あなたの体の物語――。